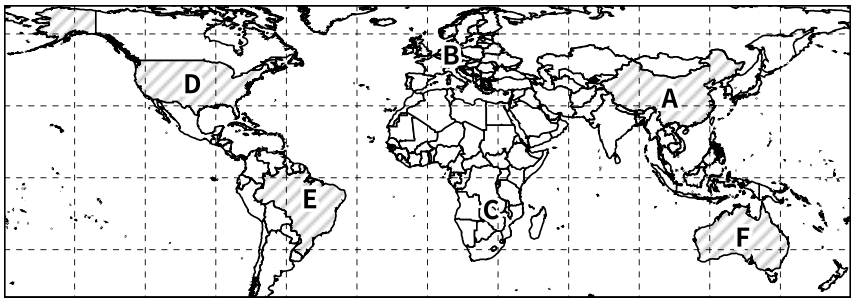
実戦問題1 世界の国々と日本の結びつき

みさきさんは、世界の6つの州から1か国ずつ選んで調べ、次の地図とカードにまとめた。



[A] 中国：沿海部にⓐ〔ア 経済特区　イ 自然保護区〕を設けて外国の企業を招いた。人口をおさえるⓑ〔ウ 一人っ子政策　エ 白豪主義〕で、少子高齢化が進んでいる。

[B] ドイツ：EUの加盟国で、ほかの多くの加盟国と共通の通貨（　①　）を使っている。国境でパスポートを見せずに行き来できる。

[C] ザンビア：輸出の大部分を銅がしめる、②モノカルチャー経済の国である。

[D] アメリカ合衆国：③ニューヨークは西経75度の経線を標準時子午線にしている。

[E] ブラジル：さとうきびから作るバイオエタノールで走る自動車が多い。

[F] オーストラリア：日本は、この国から鉄鉱石や石炭を最も多く輸入している。

(1)　地図を見て、国土のすべてが南半球にある国を、カードのA～Fからすべて選びなさい。
(2)　カード[A]のⓐ・ⓑの〔　〕から適切なものを一つずつ選びなさい。
(3)　カード[B]の（　①　）にあてはまる通貨の名前を、カタカナで書きなさい。
(4)　下線部③について、日本（東経135度）が2月1日午前8時のとき、ニューヨークは何月何日の何時か。午前・午後をつけて書きなさい。
(5)　カードの国について述べた文として正しいものを、次のア～エからすべて選びなさい。
ア　ドイツは、偏西風と暖流の北大西洋海流の影響で、緯度のわりに冬が温暖である。
イ　ザンビアがあるアフリカ州は、19世紀の終わりまでに、ほとんどの地域がヨーロッパの国々の植民地にされた。
ウ　アメリカ合衆国では、北緯37度より北のサンベルトで、先端技術産業が発達した。
エ　ブラジルは、かつてスペインの植民地だったため、スペイン語を公用語としている。

(1)	(2) ⓐ　ⓑ	(3)	(4)	(5)

(6)　下線部②について、みさきさんは次のようにまとめた。（　　）に入る内容を、「価格」という語を使って簡潔に書きなさい。

モノカルチャー経済の国は、（　　）ため、国の収入が安定しにくい。

解答（答えと短い解き方）

時差 発展① 世界の国々のカードと時差

実戦問題1　世界の国々と日本の結びつき

(1) C、F　(2) ⓐ ア　ⓑ ウ　(3) ユーロ　(4) 1月31日午後6時　(5) ア、イ　(6) 輸出する農産物や鉱産資源の国際的な価格が変動すると、輸出による収入が大きく変わってしまう

(1) C・Fは国土がすべて赤道より南。(4) 210÷15＝14時間おくれる。(5) サンベルトは北緯37度より南、ブラジルはポルトガル語。(6)「価格が変動」「収入が変わる」の2点。